「獣医臨床皮膚科」投稿規程

1. 「獣医臨床皮膚科」は日本獣医皮膚科学会の会誌として，獣医皮膚科学に関する学術領域の研究を公表し，獣医皮膚科学の発展に寄与することを目的とする。本誌は年に 1 巻を 4 号に分けて 4 回発行する。本誌はオープンアクセスジャーナルとして研究成果を広く社会に還元する。本誌に掲載された論文については全て J-STAGE <URL: https://www.jstage.jst.go.jp/browse/jjvd/-char/ja> よりダウンロード可能である。
2. 投稿区分は，動物の皮膚科学およびその関連領域の未発表の和文の原著，短報，症例報告，総説およびレターとする。ただし，投稿区分は編集委員会において変更することがある。また，上記のいずれの区分に属さない投稿原稿については編集委員会においてそのものに限定した区分の名称を付すことができる。
   英文の論文も受け付けるが，区分は Full paper，Brief note，Case report，Review および Letter とし，Full paper，Brief note，Case report では，本文とは別に和文の論文の場合と同様に，各々の投稿区分に応じた和文要約，キーワード（50 音順）およびランニング・ヘッドを記載し，和文表題，著者名および所属機関名を明記する。
3. 本誌への掲載の可否は編集委員会の審査を経て，編集委員長が決定する。動物の取扱いに倫理上問題がある投稿論文，記事は採択しない。
4. すべての著者は利益相反（conflict of interest，COI）の状態の有無を論文末尾，謝辞または引用文献の前に明記する。なお，利益相反状態は論文に下記の如く記述する。
   ［例 1］利益相反状態を有する場合：
   “○○○○は本論文に関連して△△株式会社より研究費を受けている。その他の著者は開示すべき利益相反はない。”
   ［例 2］利益相反状態を有していない場合：
   “すべての著者は開示すべき利益相反はない。”
5. 本誌への論文の投稿は日本獣医皮膚科学会会員に限らない。
6. 投稿要領

〈一般事項〉

1）原稿は A4 判を縦長に使用し，パーソナルコンピューターを用いて横書きで作成する。刷り上り 1 ページは表題・図・表などを含まない場合，約 2,100 字となる。
英文原稿の場合，A4 判を縦長用紙にダブルスペースでタイプし，上下左右に十分な余白をとる。刷り上り 1 ページは表題・図・表などを含まない場合，約 870 語となる。

2）本文はマイクロソフト社の Word 文書形式で提出すること。図は高解像度（1,024 × 768 ピクセル以上）で作成し，提出時は JPEG 形式で圧縮したものを提出すること。表作成にはマイクロソフト社の Excel あるいは Word を利用することを推奨する。

3）外国地名・人名などは原語のままとし，学名は斜体表示で明示する。

4）数字は算用数字とし，度量衡の単位および略語は原則として下記の如く表し，記号の後にはピリオドはつけない。
例：m，cm，mm，μm，nm，pm，cm^2，l，ml，μl，kg，g，mg，μg，ng，pg，rpm，cal，Kcal，%，SD，SE など。
また，他に略語を使う場合には最初にカッコつきで記載してから，以後略語を使用する。
例：systemic lupus erythematosus（SLE）

5）薬剤の名前については，一般名を用いカッコ内に製品名，会社名，所在都市名および国名（外国の場合）を記載する。

6）原稿のページ番号は，各用紙の下中央に入れ，表紙から第 1 ページとする。

7）図および表
① 表には縦ケイは使用しない。
② 図（写真を含む），表および説明文は本文とは別にまとめ，本文中にその挿入場所を赤字で明示する。
③ 図，表およびその説明の文章（キャプション）は和文，英文どちらでも良いが，論文内では記載を統一し，組織写真にはスケールをいれるか，最終倍率を記載する。
④ 和文の場合，図 1，表 1 のように記載する。
⑤ 英文の場合，Fig. 1，Table 1 のように記載する。写真サイズは編集作業の段階で決定するため，投稿時のサイズは指定しない。

8）動画
① 動画は論文に必要と思われるものだけを，なるべく小さなファイルサイズで用意する。
② 動画のタイトルと説明は原稿に加える。説明はなるべく短くし，動画が何を表しているか，なぜ動画が必要かを簡潔に記載する。
③ 動画が複数ある場合，Movie 1，Movie 2 のように原稿に引用される順番に合わせ，番号で区別する。Movie1 A，Movie1 B のようにアルファベットなどで区別しない。
④ 全ての動画は，ScholarOne Manuscripts で閲覧かつオンライン版の原稿にて視聴できるようにする。
⑤ 動画ファイルの推奨条件：
・推奨フォーマットは .mp4 が望ましいが，.mov のファイルも受け付ける。
・ファイルサイズの上限は，50 MB。ファイ

ルサイズが超える場合は，投稿前に編集委員会に相談すること。
・解像度は, 1,280 × 720（720 ピクセル）以下。圧縮は，H.264 方式，マルチパスエンコードを利用。
・圧縮された 720 ピクセルの動画で，ビットレートが 2,500 mbps を超えないこと。

9）引用文献の書き方
引用文献は，次の順序で筆頭者の姓のアルファベット順（和名の場合も英語のアルファベット順に従う）に番号を付け原稿末尾に一括記述する。雑誌は著者名, 年次（西暦）, 表題, 誌名，巻，始ページ – 終ページ。単行本は著者名, 年次（西暦）, 表題, 引用ページ（始ページ – 終ページ）, 書名, 版数（編者）, 発行者名, 発行地名とする。
本文中では，1），3–5，7）のように引用する。
記載例；
① 英文書籍
Nagata, M. 2009. Canine Papillomaviruses. pp. 443–446. *In*: Kirk's Current Veterinary Therapy XIV (Bonagura, J.D. and Twedt, D.C. eds), Elsevier Saunders, St. Louis.
② 和文書籍
小野友道．2005．皮膚病理組織学．pp. 57–65．標準皮膚科学，第 7 版（荒田次郎監修，西川武二ほか編），医学書院，東京．
③ 英文雑誌
Yoon, J.S., Nishifuji, K., Sasaki, A., Ide, K., Ishikawa, J., Yoshihara, T. and Iwasaki, T. 2011. Alteration of stratum corneum ceramide profiles in spontaneous canine model of atopic dermatitis. *Exp. Dermatol.* 20: 732–736.
④ 和文雑誌
渡辺貴之，星克一朗，石田　譲，坂田郁夫，永田雅彦，代田欣二．2010．皮膚リンパ球症を考えた猫の 1 例．獣医臨床皮膚科 16: 57–60.

10）英文校正
英語を母国語としない投稿者が，英文のみで記載された論文を投稿する場合は，投稿時に英文校正会社が発行した英文校正済証明書を添付して投稿する。英文校正が終了していない論文は採択されないことがある。

〈原著論文〉

1）第 1 ページ目に表題，著者氏名，所属機関名，連絡先住所，電話・Fax 番号，E-mail アドレスを記載する。
2）第 2 ページには要約（600 字以内），キーワード（和文論文は 50 音順，英文論文はアルファベット順，5 語以内）およびランニング･ヘッド（25 字以内）を記載する。
3）第 3 ページ以降は，緒言，材料と方法，結果，考察，（謝辞），文献，表，図の順に記載する。また，これとは別に英文表題，著者ローマ字名および所属機関英訳名を付した，250 ワード程度の英文要約（ダブルスペース），キーワード英訳（和文論文は 50 音順，英文論文はアルファベット順, 5 語以内）をつけること。
4）原稿の長さは刷り上がり 5 ページ以内とする。

〈総説〉

最近における内外の研究または理論的技術的知識を総合してまとめたもので，できるだけ解説的な内容の論文とする。
1）第 1 ページ目に表題，著者氏名，所属機関名，キーワード（和文論文は 50 音順，英文論文はアルファベット順，5 語以内），ランニング･ヘッド（25 字以内），表題英訳，著者ローマ字名，所属機関英訳名，キーワード英訳，連絡先住所，電話・Fax 番号，E-mail アドレスを記載する。
2）第 2 ページ以降に本文を記載するが，項目わけについては特に定めず，著者の自由な構成とする。本文の後に謝辞，文献，表，図の順に記載する。
3）原稿の長さは刷り上がり 6 ページ以内とする。

〈症例報告ないし短報〉

論文のうち，臨床症例やより簡潔な形での研究の報告が可能なものについては症例報告ないし短報とする。
1）第 1 ページ目には原著論文と同様な内容を記載する。
2）第 2 ページには要約（250 字以内），キーワード（和文論文は 50 音順，英文論文はアルファベット順，3 語以内）およびランニング･ヘッド（25 字以内）を記載する。
3）第 3 ページ以降は，症例報告では緒言，症例報告，考察の項目に分け，順に記載する。短報ではこれらの区分を付けないこととし，本文の後に謝辞，文献，表，図の順に記載する。
4）原著と同様，英文表題，著者ローマ字名および所属機関英訳名を付した，120 ワード程度の英文要約（ダブルスペース），キーワード英訳（和文論文は 50 音順, 英文論文はアルファベット順）をつけること。
5）引用文献は 10 編程度にとどめ，文献の表題を省く。
記載例；
① 英文書籍
Nagata, M. 2009. pp. 443–446. *In*: Kirk's Current Veterinary Therapy XIV (Bonagura, J.D. and Twedt, D.C. eds), Elsevier Saunders, St. Louis.
② 和文書籍
小野友道．2005．pp. 57–65．標準皮膚科学，第 7 版（荒田次郎監修，西川武二ほか編），医学書院，東京．

③ 英文雑誌
Yoon, J.S., Nishifuji, K., Sasaki, A., Ide, K., Ishikawa, J., Yoshihara, T. and Iwasaki, T. 2011. *Exp. Dermatol.* 20: 732–736.
④ 和文雑誌
渡辺貴之，星克一朗，石田　譲，坂田郁夫，永田雅彦，代田欣二．2010．獣医臨床皮膚科 16: 57–60.

6）原稿の長さは刷り上がり 4 ページ以内とする。

〈レター〉

レターは，原著や症例報告より簡潔な形で報告が可能なもの，また検査・診断・治療などの技術に関する新知見や，臨床に関する興味深い経験を簡潔に解説したものとする。

1）第 1 ページ目には原著論文と同様な内容を記載する。
2）第 2 ページから本文を項目分けをせずに記載し，本文の後に謝辞，表，図の順に記載する。
3）引用文献は 5 編以内とし，文献の表題を省く。記載例；
① 英文書籍
Nagata, M. 2009. pp. 443–446. *In*: Kirk's Current Veterinary Therapy XIV (Bonagura, J.D. and Twedt, D.C. eds), Elsevier Saunders, St. Louis.
② 和文書籍
小野友道．2005．pp. 57–65．標準皮膚科学，第 7 版（荒田次郎監修，西川武二ほか編），医学書院，東京.
③ 英文雑誌
Yoon, J.S., Nishifuji, K., Sasaki, A., Ide, K., Ishikawa, J., Yoshihara, T. and Iwasaki, T. 2011. *Exp. Dermatol.* 20: 732–736.
④ 和文雑誌
渡辺貴之，星克一朗，石田　譲，坂田郁夫，永田雅彦，代田欣二．2010．獣医臨床皮膚科 16: 57–60.
4）原稿の長さは刷り上がり 2 ページ以内とする。

7. 掲載料は無料であるが，超過頁分の製版代，トレース代等は著者負担とすることがある。
8. 別刷は 50 部に限り無料とし，それ以上の場合は 50 部単位で著者の負担とする。
9. 採用原稿を掲載する際の掲載の順序，編集および校正は編集委員会が行う。ただし，初校は著者が行い初校時の内容の変更は認めない。
10. 会誌に投稿された論文の原稿は返却しない。
11. 掲載は原則として審査終了順とする。
12. 本誌の発行は年 4 回（3 月，6 月，9 月，12 月）とする。
13. 原稿の投稿先
原稿などの投稿は，原則的に電子投稿システムとする。
〈原稿の投稿先〉
http://mc.manuscriptcentral.com/jjvd
からアップロードする。
原稿などについての照会は獣医臨床皮膚科編集部宛てとする。
〈原稿の照会先〉
株式会社アイペック　獣医臨床皮膚科編集部
E-mail: jjvd@ipec-pub.co.jp
14. 本誌に掲載された論文の著作権は，一般社団法人日本獣医皮膚科学会に属する。
15. 本誌はオープンアクセスジャーナルであるため，掲載された論文・記事等は，クリエイティブ・コモンズ表示 4.0 国際（CC-BY-NC-ND）のライセンス条件下（https://creativecommons.jp/licenses/）で公開される。
16. 著者は投稿時に和文もしくは英文の「投稿承諾書」と「獣医臨床皮膚科」自己申告による COI 報告書を提出する。どちらも，郵送（原本）または E-mail（原本を写した PDF ファイル）から日本獣医皮膚科学会編集事務局へ提出することができる。
17. 本規程は，平成 14 年 6 月 1 日から施行する。

付則

この規程は平成 23 年 8 月 30 日, 平成 24 年 5 月 22 日，平成 25 年 5 月 21 日，平成 26 年 2 月 18 日，平成 28 年 11 月 15 日，令和 4 年 3 月 1 日，令和 8 年 3 月 20 日に改正する。

「獣医臨床皮膚科」投稿承諾書

下記の論文を，一般社団法人日本獣医皮膚科学会機関誌「獣医臨床皮膚科」へ投稿します。著者は本論文の内容に責任を持ち，本誌掲載に同意いたします。

本論文は，図表および動画を含め他誌に掲載済みあるいは掲載予定のものではありません。また，「獣医臨床皮膚科」に掲載後の本論文の著作権は一般社団法人日本獣医皮膚科学会に帰属し，電子媒体を問わず公開方法について，その権利を一般社団法人日本獣医皮膚科学会に委譲することを承諾いたします。

〈論文題目〉

〈責任・連絡著者〉

氏　名

㊞

〈共著者の氏名〉

年　　月　　日　提出

＊この用紙をコピーして使用願います。

＊論文投稿時に本承諾書を編集事務局にご郵送，または E-mail（jjvd@jsvd.jp）でご送付ください。

「獣医臨床皮膚科」自己申告による COI 報告書

下記の論文を，一般社団法人日本獣医皮膚科学会機関誌「獣医臨床皮膚科」へ投稿するにあたり，筆頭著者あるいは責任連絡著者について，遡って 1 年以内に生じた当該発表内容と関わり合いをもつ企業・組織または団体との利益相反（conflict of interest, COI）状態の項目を申請者の責任において申告いたします。

〈論文題目〉

〈筆頭著者〉

申告日　　氏名（署名）

〈責任・連絡著者（筆頭著者と同一の場合は省略）〉

申告日　　氏名（署名）

項目	該当の状況	有の場合は，著者名：企業名などを記載
①役員・顧問料報酬額が年間 100 万円以上ある	有・無	
②日当・講演料が年間 50 万円以上ある	有・無	
③受託研究費・共同研究費が年間 100 万円以上ある	有・無	
④原稿料などは年間 50 万円以上ある	有・無	
⑤寄付金が年間 100 万円以上ある	有・無	
⑥寄附講座に所属している	有・無	
⑦特許権使用料が年間 100 万円以上ある	有・無	
⑧株式等による利益が年間 100 万円以上ある	有・無	
⑨研究に無関係な旅行や贈答品が年間 5 万円以上ある	有・無	

本 COI 申告書は論文掲載後 2 年間保管されます。故意に虚偽の記載をした場合は，投稿論文の掲載撤回と誌面における公表などの対応をとる可能性があります。